



VOC警報器を設置して、より安全で健康的な職場環境を印刷オペレーターに提供しましょう。



check 1



なぜ警報器が開発されたのでしょうか？

VOCは「目に見えない」ために、いつのまにか濃度が上昇して身体に害をもたらします。そこで「VOCの見える化」のために、警報器XH-981Gが開発されました。



check 2



VOC警報器の設置箇所は3カ所必要ですが、工場の何所に設置すればよいのですか？

設置テストの結果、印刷工場ごとにVOC拡散の仕方やVOCが滞留する場所が異なる事がわかり、濃度上昇のリスクを常に監視するために1台の印刷機に対して3台の警報器の設置が必要になりました。

3台の警報器は、それぞれ印刷機の下記の部分に設置します。

- ユニット上 ○デリバリー ○通路

なお、3台の警報器のうちいずれかが発報した時は、その他2台が発報していなくても直ちにその印刷機から離れ、安全な場所に避難して下さい。



check 3



各警報機の役割と警報時の注意・確認・対処事項

ユニット上に設置する警報器

3点のうち最もVOC濃度が上昇しやすいのはユニット上です。洗浄中は警報レベルの200ppm(※)を大きく超え、場合によっては2000ppm以上の濃度になり、必ず警報音が鳴ります。警報音が鳴った時には下記の点を注意・確認して下さい。

ユニット上には絶対に近づいてはなりません。

警報中にユニット付近に近づく場合も防毒マスクを必ず着用して下さい。

警報音が何分で停まるかを確認して下さい。

(洗浄液の使用量が適量で、十分な換気が確保されている印刷現場であれば、通常5分程度で警報音が停まります、それを超える場合は、洗浄に関する噴射量、噴射時間、噴射タイミングを改めてチェックし、最適かを確認して下さい。また、空気の流れなど換気が十分に確保されていない場合もあるので、吸気・排気の換気量も確認して下さい。)



※日印産連「オフセット印刷工場の有機溶剤管理」参照

デリバリー・通路に設置する警報器

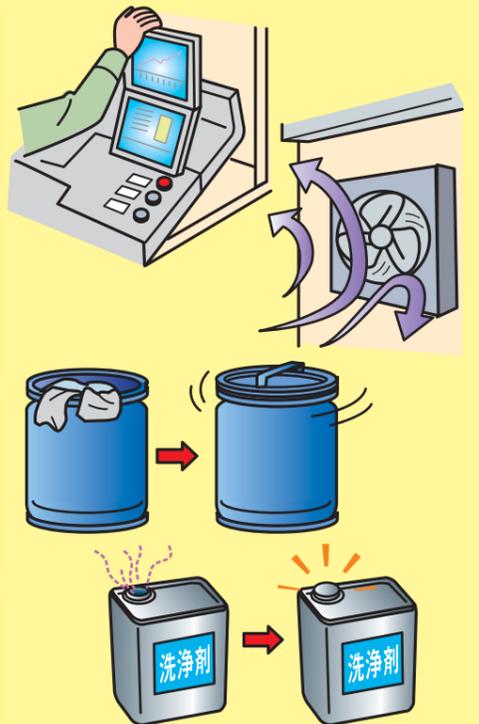
デリバリーおよび通路は、オペレーターを含む一般社員もいる場所ですから、この2台の警報器が鳴ることがあってはなりません。それでも、もしこの2台の警報器のいずれかが発報した時は、下記の点を注意・確認して下さい。

洗浄に関する噴射量、噴射時間、噴射タイミングを改めてチェックし、最適かを確認して下さい。

空気の流れや換気が十分に確保されていない場合もあるので、吸気・排気の換気量も確認して下さい。

廃ウェスなどが放置されているか、また、廃ウェスの箱の蓋がしっかり密閉されているかを確認して下さい。

洗浄剤の容器に蓋がしっかり締まっているかを確認して下さい。



印刷現場の作業環境改善と社員の健康管理にVOC警報器をお役立て下さい。



全日本印刷工業組合連合会

※ファクシミリ (03-3552-7727) にてお申し込みください

〒104-0041
東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4階
全日本印刷工業組合連合会事務局 御中

会員限定特別価格 27,000円(税込)/1台
※消費税8%で計算しています。

お申込日 平成 年 月 日

「VOC警報器」購入申込書

弊社は「VOC警報器」を購入するため、次のとおり申込みます。

「VOC警報器」購入申込企業(必須)	会社名	(フリガナ) _____				
	代表者氏名	(フリガナ) _____	印	役職名	_____	
		(漢字) _____			_____	
	所属団体名	※所属する印刷工業組合名、団体名をご記入ください。				
	金額	27,000円(税込) × _____ 台 = _____ 円				
	所在地	〒 _____	TEL (_____) _____	FAX (_____) _____	_____	
(漢字) _____						
担当者氏名	(フリガナ) _____	所属部署	_____			
	(漢字) _____	役職名	_____			
		E-mail	_____ @ _____			

請求書宛先	会社名	(フリガナ) _____				
	氏名	(フリガナ) _____	役職名	_____		
		(漢字) _____		_____		
所在地	〒 _____	TEL (_____) _____	FAX (_____) _____	_____		
(漢字) _____						

商品は、申し込み後7営業日以内に発送します。

<記入上のご注意>

- ・ご請求書の宛先が購入申込企業宛と異なる場合のみご記入ください。
- ・送料含価格ですが、納品先が複数になる場合は、別途請求させていただきます。

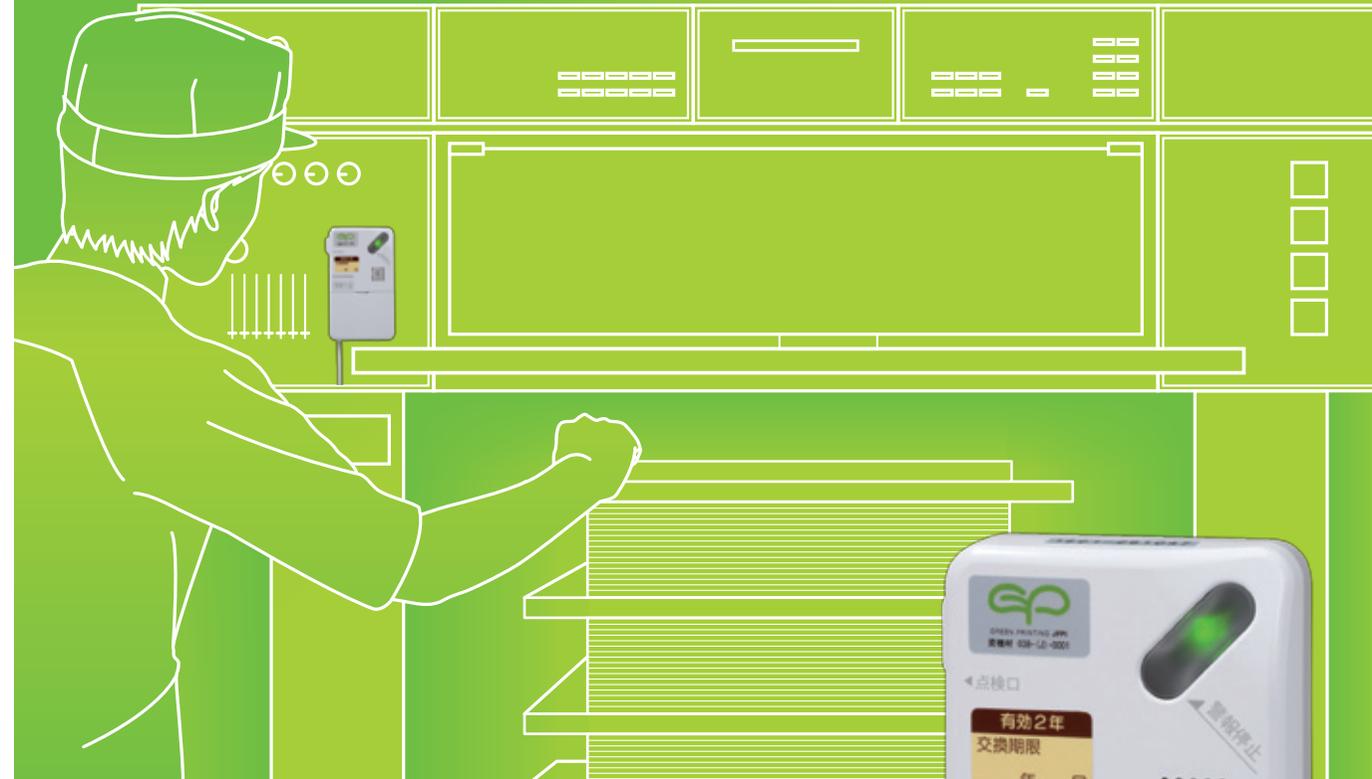
全日本印刷工業組合連合会受領印

会員限定

キャンペーン特別販売

～有機溶剤による健康被害から社員を守るために～

VOC濃度が一定レベルを越えると、 メッセージでお知らせします。



キリトリ線

印刷機やインキドクター、廃ウエス容器等から放散する揮発性有機化合物(VOC)を、超高感度センサで監視。VOC濃度が一定レベルを越えるとメッセージでお知らせします。

オフセット印刷工場用 VOC警報器 XH-981G

定価 48,000円のところ

特別価格 25,000円(税別)



グリーンプリンティング
資機材認定品

オフセット印刷工場用VOC警報器XH-981Gは、一般社団法人日本印刷産業連合会と新コスモス電機(株)が、印刷事業所から有機溶剤による健康被害を発生させないために共同開発したもので、このキャンペーン販売はその予防保全の一環として本機器の普及促進を目的にしています。

定価 48,000円 (税別) のところ
会員限定特別価格 25,000円 (税別) /1台



- **超高感度センサでVOCを検知**
 コスモス独自の熱線型半導体式センサを搭載。高感度センサがVOCをトータルに検知します。
- **警報部、検知部一体型のコンパクト設計**
 W70×H120×D25mm、約200gのコンパクト設計なので、設置に場所をとりません。
- **ランプと音声メッセージでお知らせ**
 「ウーウー ピッポッ ピッポッ 空気が汚れて危険です、換気してください」と音声メッセージでお知らせします。
- **交換期限お知らせ機能など、さまざまな機能を搭載**
 機器の交換期限をお知らせする機能をはじめ、警報テスト機能や警報遅延機能などを搭載。
- **外部出力機能搭載**
 無極性オープンドレン出力 (定格容量DC24V、1A)、スクリューレス端子台 (2P) 搭載。
- **消費電力約0.5W (通常監視時) の省エネ設計**

AC100Vコンセントが必要です

仕様	
型式	XH-981G
検知原理	熱線型半導体式センサ
検知対象ガス	揮発性有機化合物(VOC)
警報ガス濃度	ノナン 200ppm
警報方式	赤ランプ点灯・音声メッセージ「ウーウー、ピッポッ、ピッポッ、空気が汚れて危険です、換気してください」 音圧:70dB(A) / m 以上
ランプ	赤点灯・・・ガス警報 赤点滅・・・ガス警報遅延中(遅延設定時) 緑点灯・・・通電時 緑点滅・・・電源ON初期遅延中 緑高速点滅・・・故障 緑ゆっくり点滅・・・交換期限お知らせ
外部出力	オープンドレン出力(定格容量:DC24V,1A,無極性) スクリューレス端子台(2P)
交換期限お知らせ機能	交換期限(約2年)を過ぎると緑ランプがゆっくり点滅。警報停止スイッチ操作にて「交換期限を過ぎています」と音声にてお知らせ。
電源	AC100V±10%
消費電力	監視時:約0.5W、警報時:約1.0W
寸法	W70×H120×D25mm(突起部除く)
防爆構造	非防爆
質量	約200g
電源コード	2.5m
製品交換期間	2年(通常使用で故障の場合は無償交換)
標準付属品	点検ガス、取付金具、マグネット、皿ネジ、コード振れ止め

■ 設置例



印刷機の上に設置(インク壺からやや離して)



印刷機と印刷機との間の柱に設置



デリバりに設置

<設置と警報時の処置>

- 各印刷機のユニット近傍(上部)、デリバリ、印刷機と印刷機との間にVOC警報器を設置します。設置は購入者でお願いします。
- 警報時に作業を続ける場合は防毒マスクを着用します。洗浄・払拭など高濃度曝露の危険性のある作業は、さらに手袋、めがねを着用します。

【VOCとは】

揮発性有機化合物(Volatile Organic Compounds)の略称で、印刷用資機材に含まれる有機溶剤の多くがVOCです。



QRコードから
 警報器の警報デモが
 動画で確認できます

警報器の性能を維持し、安全を確保していただくためには日常点検を実施してください。



警告
 本器は防爆構造ではありません。非危険場所に取り付けてください。
 グラフィックス工程など防爆が必要な場合、本器を使用しないでください。

安全に関するご注意
 ●ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
 ●設置工事をとまらぬ場合は、専門業者にご依頼ください。
 工事に不備があると故障の原因になるおそれがあります。

製品についてのお問い合わせは…
 新コスモス電機株式会社
 営業開発部
 TEL:(06)7668-8577